



ロータリーを
実践し
みんなに豊かな人生を
国際ロータリー会長
ロン D. バートン



国際ロータリー第 2750 地区多摩中グループ
東京国分寺ロータリークラブ

Rotary International

週報

— 楽しい例会 仲間作り 奉仕は地域と共に —

2013～2014 年度 会長 山内 千枝

Vol48 No.4 平成 25 年 7 月 23 日

第2285回

例 会 報 告

— 7 月 23 日 —

本日の司会

原田 SAA 委員長

第2285回例会

点 鐘
ロータリー
お客様紹介
ニコニコボク
会長の時間
幹事報告
委員会報告
クラブフォー
ラム
点 鐘



開会宣言並びに点鐘

山内 会長

ロータリーソング

『われら日本ロータリアンの歌』

ソングリーダー:

岡田会員



お客様紹介

山内 会長

- 北原 輝久 様 (国分寺市社会福祉協議会会長)
- 高橋 未紗 様 (国分寺市社会福祉協議会総務係)
- 渡辺 浩一郎 様 (東京板橋RC)

ニコニコボックス

鳥居会員: 前回お休みしてしまっ
たので一週間遅くなりましたが、
井沢市長そして今日からの高相
都議の任期の開始をお祝してニ
コニコします。

神尾 親睦 委員



会長の時間

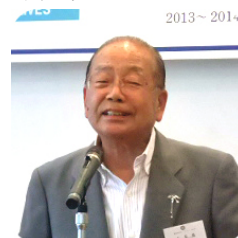
山内 会長

皆様こんにちは。7月から猛暑が
続きましたが如何お過ごしでした
か。今日は暦の上では大暑で一番
暑い日となっています。梅雨明け
直後は暑さに合わせた体温調整が
できる身体づくりになっていないと
いう事で、梅雨明け直後に熱中症

で運ばれた人は今年約10,000人を数え、亡くなった人の半
数は梅雨明け直後という総務省消防庁のデータがあります。
そして、患者の約半数は65歳以上で日常生活の中で発症す
る人が多いそうです。熱中症という言葉は昔は使いませんで
したが「暑熱環境における身体適応障害によって発生する状態
の総称」の中のひとつの病態という定義で、10年ほど前日本
神経救急医療学会で熱中症を3段階に分類し、軽症から重症
の場合の診断基準を明確にしたという事です。暑い夏の日に
ご注意頂きたい症状を申し上げます。熱中症の分類のなかの
軽症では「めまい・大量の発汗・こむら返り」とあるのですが、
めまいや大量の汗をかいたり、その上足が引きついたりしまし
たら要注意です。熱中症とは無関係のような「こむら返り」がな
ぜ起きるのかと思っていましたら、電解質異常というものがあ
って汗の中のナトリウムが流出して体内のナトリウムの量が不
足し、熱中症特有のこむら返りに似た筋肉の硬直が起こったり
するそうです。足が攣ったりした場合、水分を多めに摂るよう心
掛けて下さい。そして、水分も利尿作用があるお茶やコーヒー
よりも、できればスポーツドリンクなどを飲むほうが望ましいと
の事で、寝る前に飲むのも効果的と雑誌に書いていました。そ
の際、スポーツドリンクは胃腸に負担がかかるので飲みすぎて
はいけないそうです。そして、部屋に清涼感を持たせるレモン
グラスやペパーミントの香りのアロマオイルを置くのも健康的な
夏を過ごす手段のひとつだと思います。ちなみにレモングラスの
香りは蚊が嫌うので除虫効果もあります。健康に快適にこの夏
を過ごして頂き、出席率を上げて頂きますようお願い致します。
次にお会いするのは8月6日の納涼例会です。御健康に
気をつけてお過ごし下さい。これで会長の時間を終わります。

◇北原 輝久 様 よりのご挨拶

皆様こんにちは。小椋会長の時、
私は会長になりました。その時寄
付のお願いにまいった記憶があり
ます。本年もお願いにあがったし
だいです。



お配りした会員加入申し込み書では是非ご協力お願いします。本日は土曜の丑の日でうなぎの弁当を期待してきていたのですが、生憎次の予定が入りすぐ失礼させていただきます。

◇高橋未紗様より会費納入についてご案内

幹事報告

飯沼幹事

①9月28日(土)復興支援2013国民スポーツ大会開会式に山内会長が招待された。②ライラセミナー参加者募集があり、鉄道総研小林さんより申込があった。③第12回日韓親善パーティーが、今年はソウルで10月19、20日に行われる。④三鷹RCよりポリオ撲滅チャリティーゴルフの案内がきている。締め切りは9月20日。⑤共同募金の打合せに、桑原会員が出席する。⑥前期会費納入は今月いっぱいです。



委員会報告

出席委員会

近藤委員長

会員皆様へお願いします。48年間平均出席率97%を下回らないようにしたい。事務局より、お願いしている1カ月分の出欠表を必ず提出して下さい。これで食事の手配を行いますので。

会員数: 44名 免除: 10名 メーキャップ済: 0名
欠席: 3名 出席率: 91.18%
《前々回の訂正》なし



ロータリー情報委員会

関口委員長

本日午後6時より、駅ビル「華淋」で、本年度第1回の炉辺会合を開催する。



◇森親睦委員よりの報告

7月16日開かれた管理運営グループの顔合わせ懇親会についての報告。会長幹事、中村副幹事はじめ、委員多数が出席し、盛会のうちに終了した。



クラブ協議会

「本年度各委員会事業計画について」

司会: 飯沼幹事

奉仕プロジェクトグループリーダー兼職業奉仕委員会

富永委員長

職業奉仕の定義とは下記のように

なことが云えるのではないだろうか。職業奉仕とは、社会の富を創り出しており、それを引出して生きているのが私たちの生活であり、その恩恵を社会に還す手段が職業ではないだろうか。職業

というのは、自分の利益を生む手段であるが、同時に社会のお役に立つ手段であるということになり、ロータリーの職業奉仕は、職業という字の下に、奉仕と云う二つの言葉があとにつき、これを二つに分けて考えると、職業というのは、自分の腕の限り、自由奔放に利益を求める場で、ロータリーの奉仕というのは、奉仕の理想を実践することではないであろうか。そこでロータリアンの職業は、奉仕の理想を実践するやり方で、職業に集中することが、職業、奉仕の定義であるのではないだろうか。

また、職業奉仕は、いろいろな取り組み方がある。

- 一、買う人の立場になって物を売りなさい。
- 一、使う人の立場になって物を創りなさい。
- 一、受ける人の立場に立ってサービスをしなさい。

以上の事を常に心に置き、世の為、人の為、に尽くし損、働き損の中に喜びを見出して行く事がロータリアンとしての誇りと理想ではないだろうか。



社会奉仕委員会

桑原委員長

今年度の社会奉仕活動についての30万円の予算のもとでの事業方針と確認事項及び日程を確認事業計画の発表があった。国分寺まつりでは、介助犬は例年どおりのアピール活動をしていく。鉄道総研の平衛兵まつりでは、国分寺RC

の社会奉仕活動の歴史等をアピールする。また、地域防犯防災活動への参加での奉仕活動としては商工会主催の駅前パトロールへの参加と小学校と警察から来る不審者情報を国分寺ロータリアンの事業所への連絡体制を検討する。



国際奉仕・世界社会奉仕委員会

小 向 委 員 長

本年度の当委員会は、小向が委員長、副委員長が佐藤和夫さん、委員に高相健一さんと、この3人がメンバーである。当クラブは、過去いろいろな奉仕をやってきたが、最近の活動としては、2008～2009年の



タイ国バンコクのロータリークラブとマッチンググラントを得て、チェンライの奥地の小学校に飲料水装置の設置を行っているが、それ以来活動は行っていない状況である。現在のところ、継続している活動はないが、今年度は、多摩中グループで、検討している事業で、ガムRCからの要請で、水関係の衛生工事の支援事業で、総額580万円で、各クラブ10万円支援する。という事業について案内がある。実行する場合には、当クラブも参加するかどうか検討することになるものと思う。

新 世 代 委 員 会

木 口 委 員 長

谷田副委員長と二人で務めます。「ロータリアンの手引き」によると、ロータリアンの責務は、年齢30才までの若い人全てを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確



実なものとするために、新世代の生活力を高めることによって、新世代に将来への準備をさせることにある。と記されている。当期の活動にあたっては、地区の新世代委員会の活動方針や具体的計画等を参照しながら、可能なものから実施する予定である。

(1) RYLAセミナーへの参加者募集

これは国際ロータリーが提唱する、青少年養成プログラムである。将来のロータリーの指導者育成と、養成開発を目的としている。応募資格として、都内に在学、在勤又は居住する20才から30才までの青年男女で、リーダーとして資質のある優秀な若者で、国際親善に理解があり積極的で健康な方、2泊3日のセミナー全課程に出席できる方、セミナー終了後、感想文を提出出来る方等かなりレベルの高い研修である。今年も9月14日(土)～16日(祭日)に2泊3日セミナーが府中市生活学習センターで行われる。奥村会員が勤務する鉄道総合技術研究所の小林明寛さんが参加することに決定している。

(2) 青少年交換プログラムの復活に向けた検討

海外派遣に関する条件を整理し、近隣の学校を対象とした希望者募集について検討する。

米 山 奨 学 委 員 会

大 平 委 員 長

本委員会は、米山記念奨学事業に関する委員会である。同事業は、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給して支援し、将来、日本と世界を結ぶ架け橋になってもらうことを期待して行われているものである。日本全国のロータリークラブ



の協力によってつくられた「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」が運営主体となり、年間約14億円寄付金を得て、年間約800人を支援してきたが、寄付金の減少により、平成25年採用は約700人とのことである。寄付は、各クラブが自主的に決めた金額をクラブとして寄付する「普通寄付金」と、誰でも、いつでも、いくらでも、という「特別寄付金」とがある。個人(含法人など)の寄付が10万円に達する毎に表彰されるし、またこの寄付には税制上の優遇制度がある。当クラブの前年度の寄付は、普通寄付金が187,500円、特別寄付金が200,000円であった。これまで、約1万7千人余が奨学生となり、過去及び現在の奨学生の同窓会ともいべき米山奨学会が各地につくられ、親睦を深めている。また、奨学生中心のロータリークラブが日本で二つ作られている。個人的には、かつての韓国人留学生二人がそれぞれ駐日大使になった例もあるということである。当クラブでは、前年度、東京経済大学大学院生で中国人留学生の呉海超君の世話クラブになり、高橋正典会員がカウンセラーを務めた。本事業は、遠い将来に咲くであろう華の種を蒔くものともいえるであろう。会員各位のこの事業に対するご理解、ご協力をお願いする次第である。

広報グループリーダー兼クラブ会報・ガバナー月信・IT委員会

津 野 田 副 委 員 長

皆様こんにちは。本日は多田委員長が都合により例会欠席となっており、私津野田が代理で本年度のクラブ会報・ガバナー月信・IT委員会の活動方針を説明させていただきます。まず、本年度の目標として「週報の



発刊を通じ会員のクラブ活動への関心を高め、相互理解を深めると共に、クラブ及び会員の活動状況を記録する」を掲げ、活動

に取り組んでいきたいと思っています。具体的な編集方針としては①例会で報告される当クラブを中心としたロータリー・クラブの活動状況を記録し、会員及びビジターその他関係者に提供すること②ホームページ掲載による外部公開の観点に留意することの二点を定め、「より分かりやすい」週報作成に努めて参ります。発行に際しては、引き続きIT技術を活用すると共に、会員の方々からの原稿提出等の協力により作成の効率化を図っていききたいと思います。週報のように会員間の情報共有と記録を目的とする文書の作成は、ロータリー活動の全体像を知り、その意義を理解するのに最適な場と我々は理解しております。皆様方のご協力を頂き、価値ある週報を作成していきたいと思っていますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

閉会宣言並びに点鐘

山内会長

第2284回未掲載分

ロータリー財団・クラブ特別基金委員会

馬場委員長

2013～2014年度 国分

今年度、北田副委員長、照木委員と3名で当委員会を担当させていただきますので宜しくお願いいたします。ロータリー財団は、人道支援、教育的支援等世界的なプロジェクトを実施しています。そして、現在、国際ロータリーの第一の目標は、ポリオ撲滅プロジェクトであります。今年度の1月1日から4月14日までの間にポリオの発生は、ナイジェリア、パキスタン、アフガニスタンの3カ国までに減少し、2014年をポリオ撲滅予定年度と目標を定め、世界中のロータリークラブの総力を結集して、ポリオ撲滅宣言ができるよう努力をしております。このような状況を踏まえ、当クラブといたしましても、ポールハリス・フェロー及びベネファクターの増加、年次寄付、新入会員歓迎寄付等、継続して協力して参りたいと思いますので、皆様方のご支援をお願いします。又、クラブ特別基金委員会に関しましては、会員増強による入会金及び、会員の特別な慶事等による自発的な寄付をお願いし、更に基金の充実を図ってまいりたいと思いますので、ロータリー財団とあわせて宜しくお願いします。

環境保全委員会

田中委員長

今年度環境保全委員会の活動計画を申し上げます。まず当委員会の委員会構成は、3人で構成されています。委員長には私、田中昇が勤めさせて頂きます。皆さん、ご案内のように、先日、国分寺市長選に見事当選なされた井澤新市長が、我が環境保全

委員会の副委員長です。大変ご多用に成ると思って山内会長に配慮頂き、委員に日立中央研究所の多田会員にお願い致しまして2人から3人態勢に変更しています。この委員会の目標と抱負を作るに当



て井澤市長誕生の状況に成る事は、あらかじめ予想していましたので計画内容が井澤会員に迷惑が掛からないように気を付けたつもりです。今後、山内会長には、規定審議委員会にお計り頂き、細則変更等必要な手順を取って頂きロータリークラブとして活動がし易い、組織作りをお願いしたいと思っています。いずれに致しても井澤さんには、一副委員長と国分寺市長と言う大きな視点でロータリークラブ環境保全委員会を見守りご指導頂きたいと思っています。

さて本題に入ります。歴代の環境保全委員長が取り組んできた活動は半分以上の方々が水の問題とゴミ問題です。私も①に水問題、②にゴミ問題が環境保全として取り組む一番の身近で必要とされる大切な事だと思っています。過去に取り上げられた委員会内容は知識人の講演と、ゴミ処理施設の見学等を思い出しました。幸い今回の委員会構成は名水百選にも選ばれています元町湧水は野川の支流です。一級河川の野川の源流は委員会メンバーでもあります多田会員の日立中央研究所がその源とされています。いま改めて野川を観察してみますと小金井より下流は狭いですが河原がありそこには草木や花が生い茂っています。国分寺市内はコンクリートに覆われていて、まるで大きな下水道です、そこに名水百選の水が流れています、何とも言いようのない環境で複雑な気持ちです。何とか出来ないものかと思っています。

また②のゴミ問題も焼却所の寿命が来ています。日野市、小金井市と三市で取り組む報道も御座います。今この問題も、井澤副委員長が市長としても取り組まなければならない問題と、からめて地元の1団体として積極的に理解し活動をしたいと思っています。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

東京国分寺ロータリークラブ

会長 山内 千枝 幹事 飯沼 克美
会報委員長 多田 幹明 副委員長 津野田 範昌

事務所・例会場 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8 階

Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601

URL: <http://www.tokyokokubunjrc.org/>